

東京大学法科大学院ローレビュー第 11 巻掲載論稿の決定について

2016 年 8 月 31 日

編集委員会

投稿のあった 16 編の学生論稿のうち、東京大学法科大学院ローレビュー第 11 巻への掲載論稿として、編集委員会における審査の結果、下記 4 編が決定されましたことをご報告申し上げます（掲載論稿のタイトルは、執筆者により変更される可能性があります。）。

なお、東京大学法科大学院ローレビュー第 11 巻は、11 月初旬の刊行を予定しております。

記

- ・ 「設問としての「契約の解釈」——契約をめぐる議論空間の整序にむけて——」

池田悠太

- ・ 「「家族」間における子の奪い合いに対する未成年者拐取罪の適用に関する試論」

佐野文彦

- ・ 「詐害行為取消訴訟における債務者の訴訟上の地位——民法（債権関係）改正法案を素材として——」

塚本恒

- ・ 「行政決定における裁量基準の適用と個別化の要請」

船渡康平

以上